

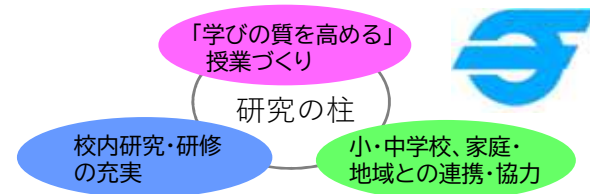
令和5年度かながわ学びづくり推進地域研究委託事業受託地区の取組【茅ヶ崎市】



未来を拓く力をはぐくむ学校教育の充実 ～学びの質を高める学校教育の充実～



児童・生徒が「もっと学びたい」と思えるよう、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業づくりを進め、多様な人との出会いや様々な経験を通じ、児童・生徒の「確かな学力」「豊かな人間性と自律性」「健やかな体」をはぐくみ、自分の人生や未来の社会を切り拓くための「生きる力」を伸ばす。



	茅ヶ崎小学校		松浪小学校
研究テーマ	「つながりから生まれる学びを創り出す授業実践」 ～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～	研究テーマ	自ら学び、挑戦する子どもを目指して
取組の成果	“つながる”ことで生み出される学びを教師が想定し、授業内で子どもたちが「話すこと」「聞くこと」を安心して行える環境を作ることができた。	取組の成果	「挑戦」というキーワードを意識して、児童の実態に合わせた教育実践に取り組むようになってきた。
取組の課題	子どもたちが協働探求をする中での対話の質を上げ、「つなげる」ための教師側の効果的な発問、繰り返しや意図的なしかけをさらに追究する。	取組の課題	「学びに向かう力」を育成するための学習活動及び評価の設定と子どもたちの見取り方について、さらなる研鑽が必要である。
	東海岸小学校		汐見台小学校
研究テーマ	自他ともに認められる子を育てる ～子どもが道徳的価値の見方を広げ、自己の生き方について理解を深める授業づくり～	研究テーマ	算数科を通して、自分の考えをもち表現できる子どもの育成
取組の成果	ペアや学級全体での意見交流を通して、児童自身が見方を広げ、理解が深まる瞬間が多く見られた。	取組の成果	児童は算数の授業を通して自分の考えをもち、それを説明できるようになってきた。教師は「考えをもてるような手立てを立てる」ことを意識し、授業改善に努めることができた。
取組の課題	児童が道徳的価値の見方を広げ、自分事として捉えられることができるようにするために、ねらいをより明確にしていく必要がある。	取組の課題	自分の考えをもつことや説明することに苦手意識を持っている児童に対しての支援方法や、児童が主体的に学ぶことができる授業について研究していく必要がある。
	第一中学校		松浪中学校
研究テーマ	すべての子どもたちが共に学び、共に育つ学校を目指して	研究テーマ	質の高い授業づくりを目指す校内研究
取組の成果	共に学び共に育つための手立てを「学び方の選択」「協働学習」「その他」に分け、それらの手立てを学校全体で共有し、実践力を高めることができた。	取組の成果	より主体的・対話的で深い学びとなる学習活動を目指して、課題設定の方法、思考のつなぎ方、評価規準の設定を軸とした研究ができた。
取組の課題	特別な支援を必要とする生徒への支援体制づくりに関続き取り組み、授業内における手立てをより効果的にしていく必要がある。	取組の課題	学習指導要領、評価等を基に、本校の『松浪 teaching standard』について、改訂が必要である。

総括

各学校の児童・生徒の実態を踏まえた研究テーマのもと、豊かな学びの土台となる基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けさせ、思考力・判断力・表現力等を育み、学びの質を高めるための授業改善等の取組が見られた。また、本事業の対象とした推薦研究校においては、研究発表会においてその研究成果を市内全体に発信することができた。今後も、校内研究を柱とし、各学校の特色を生かした質の高い学び、学力の向上につながる教育課程の創造についての研究を深めていきたい。